



「掌～でのひら～」
(南4西3 ニュー北星ビルB1F)



「THE NIKKA BAR」
(南4西3 第3グリーンビル2F)

キーハウス」をオープン。以後、毎年新規開店を続け、現在は三十三店を営む札幌を代表する飲食店グループに育て上げた。

「先ず店舗のコンセプトや業態を決めて出店先を探す企業もありますが、当社は基本的に物件あります。この場所なら、どんな店がふさわしい

すすきのの街全体に 四六時中の賑わいを

キーハウス」をオープン。以後、毎年新規開店を続け、現在は三十三店を営む札幌を代表する飲食店グループに育て上げた。

「先ず店舗のコンセプトや業態を決めて出店先を探す企業もありますが、当社は基本的に物件あります。この場所なら、どんな店がふさわしい

かを思い巡らせ、カタチにしていくスタイルです。もちろん勝算を見込んで開店しますが、思い通りにならなかつた店もあります。昭和六十一年にタイ料理店を開店し、当時は珍しい香菜(パクチー)も東京から空輸して自信を持つ提供したのですが、お客様には受け入れられず、数年後のエヌックブームの訪れを待たずに閉店してしまいました。それとは逆に、当初の予想以上にお客様の人気を集めた店舗も少なくありません。すすきの飲食業界に足を入れて三十六年になりますが、結局、やってみないとわからない。だから面白さがあるのだと実感しています。



すすきので街コン「スキコン」
第7回は7月21日(日)開催

「THE NIKKA BAR」、百席を超える大型居酒屋「痛快食堂」「日の出本舗」をはじめ、イタリアンレストラーベ、ラーメン店、クラブやラウンジ

オーセンティックなショットバー「THE NIKKA BAR」、百席を超える大型居酒屋「痛快食堂」「日の出本舗」をはじめ、イタリアンレストラーベ、ラーメン店、クラブやラウンジ

information

株式会社 エーピーアール
〒札幌市中央区南7条西1丁目7-1
TEL 011-512-0126
http://www.apr-inc.net/



「すすきのは、私にとって特別な街、『聖地』とも言える場所です。人が元気を回復できる一番の場所です。ここで仕事をし、多くの方々と出会い、お世話になりましたので、そのご恩返しが少しでもできればと常に考えています」。

私の特別な街すすきのに 少しでもご恩返しがしたい

key point



人が元気を回復する街 「すすきの」で飲食店など 33店舗を展開する

APR経営理念
顧客第一主義に徹し
日々の革新を忘れず
サービス文化の創造
と維持に務める



株式会社エーピーアール
代表取締役

アオキサダノブ
青木定信氏

profile

昭和28年、茨城県生まれ。茨城県立常北高校卒業後、航空自衛隊入隊。同52年、任期満了につき除隊。札幌でパートナー勤務を経て、同53年に居酒屋「一文錢」をすすきのに開業。現在、すすきのを中心に飲食店など33店舗を経営するエーピーアールグループのトップとして、すすきの活性化を推し進める。

すすきのに誰よりも深いこだわりと愛情を注いでいる青木社長は、茨城県で生まれ育った。高校を卒業して航空自衛隊に入隊。千歳基地に配属され、北海道に移り住んだ。「千歳に来なかつたら、こうして札幌すすきので商売をしてなかつたでしょうね」と青木社長は語る。

「千歳では、主にレーダーを担当する部隊で防空任務にあたっていました。入隊して五年目で二任期の満了を迎えましたので、除隊退職し、すすきの小さなバーでパートナーとして働き始めました。居酒屋をして自分の店を持ちたいと漠然と考えていましたが、その機会は一年も経たない間に訪れました。居酒屋を始めたまま居酒屋として営業することになったのです。カウンター六席に、四席のテーブル一つの小さな店でした。が、それまでの常連さんにも引き続きごひいきいただき、夜六時から朝六時まで店を開きました」。

初めての自分の店「一文錢」は順調に客足を増やし、翌年にはパブ「モン

やつてみないとわからない
だから面白い